

2024 11

兵庫県商工連会報

No.774 2024.10.20 / 偶数月20日発行

# 翔光



良い商品を作り、人様へのお役立ちに寄与するために

近畿農産資材株式会社（佐用町）

佐用町は、県内でも人口密度が低い地域であるという利点を活かし、中堅規模以上の牛や豚の肥育や養鶏、酪農などの畜産業が主要産業となっている。しかし、畜産業の拡大には畜産排泄物の処理問題がつきまとう。

1978年の創業以来、排泄物から肥料を製造することで地域の畜産業の成長を陰で支えてきたのが近畿農産資材株式会社である。

「良い商品を作り、人様へのお役に立ちに寄与する」という創業者の思いを引き継いだ2代目社長が「ひょうご産業SDGs認証事業ゴールドステージ」の取得など地域貢献に意欲的に挑戦する理由に迫った。（詳細はP4）



へ 牛糞の堆肥化により、循環型社会構築に貢献していると認められ、「ひょうご産業SDGs認証事業ゴールドステージ」を取得

## CONTENTS

- 02 | 正副会長会・理事会／金融審査委員等講習会他
- 03 | 県青連・県女性連 幹部講習会他
- 04-05 | あなたのまちの元気な企業・佐用町商工会情報

- 06 | 県青連・県女性連・壮青年部 合同講習会他
- 07 | CC（チーフコーディネーター）コラム他
- 08 | SDGsにかかるエッセンス／県下SDGs認証事業結果報告他

## 第2回 正副会長会・理事会

8月21日、「第2回理事会」をオンライン会議にて開催した。

当日は、協議事項として次の2議案を上程し、いずれも原案どおり承認された。

**第1号議案** 兵庫県政および令和7年度商工会関係予算に対する要望について

**第2号議案** 令和6年度商工会幹部研修会の開催について

この内、第2号議案「令和6年度商工会幹部研修会の開催について」では、10月28日～29日の2日間、淡路市・グランドニッコー淡路にて宿泊研修を開催することを決定した。

なお、理事会に先立って、8月1日、「第2回正副会長会」をオンライン会議で開催し、理事会提出議案等について協議した。

## 商工会の現状を聞き取り 令和6年度 商工会巡回訪問

8月19日の新温泉町を皮切りに、商工会の健全な組織運営により商工業の振興に寄与することを目的として県下28商工会を巡回訪問した。

各商工会の正副会長・事務局長等に出席いただき、県連職員から資料に沿って商工会の現況説明を行い、兵庫県商工会プランの取組状況のヒアリングや各種事業に関する要望についての意見交換を行った。



## 金融審査委員等講習会

9月9日～10日、ホテルモントレ姫路において、令和6年度金融審査委員等講習会を開催し、県下商工会から88名の参加があった。

初めに県連合会幸田専務理事の挨拶があり、続いて開催地の中播磨地区商工会連絡協議会片岡会長（神河町商工会長）の歓迎挨拶があった。

その後の講習1では、日本政策金融公庫県下6支店の国民生活事業統轄より「日本政策金融公庫の現況及び管内の状況等について」説明があった。今年度は初めて中小企業事業および農林水産事業の事業統轄も講師として登壇し、各事業の現況と融資制度を説明した。

講習2では、同公庫神戸支店融資

第二課長 安田康一氏が「経営改善貸付について」講義を行った。

2日目の講習3は、兵庫県中小企業診断士協会の尾形吉通氏が「生成AIの活用について」講義を行い、全日程は無事終了した。

今年度は交流会を含め活発な情報交換が行われ有意義な場となった。



△ 歓迎あいさつをする片岡会長



△ 受講者の様子

(アイフエオ順)	兵 姫 播 日 西 中 但 但 神 淡 尼
	庫 路 州 新 兵 兵 陽 馬 戸 路 崎
	信 信 信 信 庫 庫 信 信 信 信 信
	用 用 用 用 用 用 用 用 用 用 用
	金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金
	庫 庫 庫 庫 庫 庫 庫 庫 庫 庫 庫

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。(但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます)

私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩んでいく、  
地域金融機関です。



イベントキャラクター「ホッピー」

“けんしん”は  
経営者の皆さまを応援します

■詳しくは窓口へおたずねください。



いまでも これからも いつまでも  
兵庫県信用組合

〒650-0023 神戸市中央区栄町通 3-4-17  
TEL 078-391-6315  
<https://www.hyogokenshin.co.jp/>





## 県女性連

## 近畿ブロック商工会女性部交流会

## 当県代表の川本こず江氏(宍粟市)が最優秀賞を受賞!

9月2日～3日に、和歌山市・ダイワロイネット和歌山において近畿ブロック商工会女性部交流会が開催された。近畿7府県から約240名の女性部員が参集し、当県から約80名の女性部員が参加した。

主張発表大会において、当県代表として宍粟市商工会女性部の川本こず江氏が出場し



△ 主張発表大会兵庫県代表  
川本こず江氏(宍粟市)

た。「女性部活動と地域振興・まちづくり～SDGs女性部としてできること～」をテーマに発表し、見事最優秀賞を受賞した。

なお、本大会の結果により、川本氏は10月23日に三重県で開催される商工会女性部全国大会に近畿ブロック代表で出場することが決定した。当県代表が全国大会へ出場するのは、約20年ぶりの快挙である。

また、研修会においては、谷脇 誠氏を講師に迎え、「医聖華岡青洲の読み語りと医療と地域について」をテーマにお話しいただいた。

## 県青連

## 近畿ブロック商工会青年部交流研修会・主張発表大会

## 当県代表2名が優秀賞に輝く!

9月5日～6日、奈良県・ホテル日航奈良において、近畿ブロック商工会青年部交流研修会・主張発表大会が開催され、近畿府県から約460名の青年部員が参集し、当県からは約60名が参加した。

1日目の主張発表大会では、当県代表として出場した西村慎太郎氏(新温泉町)が優秀賞を受賞した。商人ネットワークにおいては、当県代表として有限会社戎屋菓子店(多可町)と株式会社朝野家(新温泉町)の2社が出場し、有限会社戎屋菓子店(多可町)が優秀賞を受賞した。

なお、本大会の結果により、商人ネットワークで優秀賞を受賞した(有)戎屋菓子店は、11月27日に大阪府で開催の商工会青年部全国大会に出場することが決定した。

大会終了後には、同会場において交流会を開催し、2日目の研修会においては、葛城煙火(株)の喜田 真史氏を講師に迎え、「イベントがもたらす地域貢献」をテーマにお話しいただいた。

本大会はここ数年で最も多い青年部員の参加があり、コロナ禍前と同様の開催方式で盛会に開催することができた。



△ 主張発表大会兵庫県代表 西村慎太郎氏(左)、商人ネットワーク兵庫県代表(有)戎屋菓子店(中央)・(株)朝野家(右)

## 県青連

## 南あわじ市で経営革新研修会を開催

8月22日、南あわじ市・淡路島うずしお温泉 うめ丸において、「令和6年度兵庫県商工会青年部経営革新研修会」を開催した。淡路ブロックの主管で行われ、県内から約50名の青年部員が参加した。

今年度は淡路地域で支援実績のある中小企業診断士の田畑尊靖氏による講演会を実施し、『従業員のモチベーション向上と人材育成』をテーマに、モチベーションを高めるための方法や事業を成長させる手法など経営者である青年部員に分かりやすくご講演いただいた。

ここ数年とは異なったテーマでの講演ということもあり参加者一同刺激を受けた様子が見受けられた。

その後、講師の田畑様も交えて交流会も行い、積極的に意見交換を行う部員が多く見られた。



△ 萩野副会長による開会挨拶



△ 田畑氏による講演の様子

あなたのまちの  
元気な企業 ✦

「もっと地域から評価され、従業員が誇りををもって働ける企業になるため」SDGsの取り組みに挑戦 近畿農産資材株式会社（佐用町）

## 地域の公害問題を解決し、畜産業と共に成長

近畿農産資材株式会社は、現社長である西 威誠氏の父が、妻の父親の研究知識を活かし、当時佐用町で問題となっていた畜産排泄物による公害問題と、食料問題の両方を同時に解決できる画期的なビジネスモデルとして、畜糞を主原料とした有機質肥料や土壌改良材のメーカーとして1978年に創業した。

同社が良い商品をつくり、新工場を建設するなど生産量を拡大することで、佐用町内での糞尿の垂れ流しが減少し、見事に川の公害問題もなくなった。畜産業の拡大に伴い、地元行政からも頼りになる存在として認められるようになった。

現社長が事業を承継したのは2009年。事業を承継するにあたり、「業績が良いわけではなく、事業を引き継ぐか悩んだが、創業者が大切にしていた『良い商品を作り、人様へのお役に立ちに寄与する』という思いと実際に地域の主要産業を支えている自負があり、事業を引き継ぐことを決意した。」と社長は語った。

## さらに人様の役に立ち、収益力をつけるために

まだ先代が代表を務めていた2000年頃、県内の某酒造メーカーから、酒の製造のろ過工程で使用する活性炭の廃棄について、処理費が高くて困っているという相談があった。

先代はこれを使用した商品を開発できないかと考え、数年間の研究の末、高機能の土壌改良材として製品化し、全国に出荷するに至っている。

酒造メーカーから見れば廃棄物のリサイクルと処理費用の削減の一石二鳥で大幅な経営改善につながり、この取組は評判を呼び、すぐに他の酒造メーカーにも広がった。



ものづくり補助金により新たに導入した設備

しかし同時に原料が増えたことで、この酒ろ過活性炭の更なる活用方法を考え、佐用町商工会に相談。異業種交流事業を活用し、神戸大学農学部と酒ろ過活性炭を使用した有機堆肥の効用を深掘りする研究開発に挑戦し、土壌の安定化や二酸化炭素の排出低減などへ一定の貢献が判明した。

2013年～2018年に掛けてものづくり補助金にも挑戦。申請時にも商工会の支援を受け、設備の導入により生産性が向上し、業況を拡大していった。

その過程で、地域での雇用を増やし、賃金アップやワークライフバランスへの取組など従業員の待遇も向上した。そのため、「これだけ地域経済に貢献しているので、当社で働く従業員を幸せにしている。」と自負していたと社長は振り返った。

## 思いもよらない地域住民からの評価に驚愕する

そんなある日、従業員から地元の知り合いに自身

の仕事に「汚い仕事」と揶揄されたと社長に報告があった。

同地域のインフラとして主要産業を支えているにもかかわらず、実際に会社の存在は知られつつあるものの具体的にどんな事業をしているのか認知されていないというのが大半の評価であった。

そんな状況の中、社長は表面的な部分だけをとらえて当社の仕事が「汚い仕事」として認識されていることに憤り、社内への悪影響を最低限にとどめるように朝礼で「私たちの仕事は本来環境公害になるものを緑化用の土として有用化し、全国に緑の空間を提供する素晴らしい仕事です。佐用町内では公害の発生要素を未然に失くしているインフラとしての存在であり、世の中に役立つ素晴らしい仕事をしています。感謝されることがあっても誹謗中傷を受ける言われは無い。堂々としてほしい。」と発言した。

その結果、会社の雰囲気は良くなり、従業員のモチベーションアップにつながった。

## 従業員のためにも当社がもっと評価されるために

このことをきっかけとして、社長は「当社がもっと地域から正当な評価を受けるにはどうしたら良いか」と考えるようになった。

そんな折、佐用町商工会の古田経営指導員から「ひょうご産業SDGs認証事業」へのチャレンジを提案され、「アドバンスステージ」の認証取得に取り組んだ。古田経営指導員とどの項目に自社のどの取り組みが当てはまるかを考えながら申請し、2023年12月に無事認証を受けた。その後も業務内容をブラッシュアップし、2024年8月20日には、最高位「ゴールドステージ」の認証を受けた。

この時点で、兵庫県や知り合いの社長からの評価が大きく変化したという。続けて、地域を走る智頭急行の「駅名ネーミングライツ」事業にも参画、スポンサー契約を勝ち取った。

これらの事業に積極的に参画する理由について「従業員が当社で働くことに誇りを持てること、また地域内の若者がUターンで佐用町に戻ってくる際の職業の選択肢として当社が選ばれるように地域住民に対する当社のブランド化を図っていきたい。」という社長の思いがある。「有機堆肥の製造には、重機を用いるためまだまだ化石燃料に依存している。同認証事業ゴールドステージに認定された事業者として恥じないよう、5年後を目指して、化石燃料の使用量を低減し、電気を主とした有機堆肥を製造できる体制を整えていく。」と社長から今後の意気込みを聞くことができた。近畿農産資材株式会社の新たな挑戦は次のステージに進んでいる。



同社初のスポンサー契約の締結を果たした、智頭急行開業30周年を記念して開始した「駅名ネーミングライツ」事業

取材先  
概要

事業所名 近畿農産資材株式会社  
代表者 西 威誠  
住 所 佐用郡佐用町山脇字一本木1129

TEL 0790-82-3862  
URL https://kinki-nousan.jp/



## 商工会の紹介ページ

## 佐用町商工会

## 商工会概況



会長 井口 寛

(資)井口呉服店  
無限責任社員

佐用町は、兵庫県の西端に位置し鉄道はJR姫新線と智頭急行が交わる佐用駅があり、また国道も179号線と373号線が交わり、高速道路も中国自動車道と鳥取自動車道が交差する交通の要衝です。夏のひまわり畑のほか西はりま天文台、国指定史跡「利神城跡」、宿場町平福、ホルモン焼きうどん等数多くの観光資源があり地域経済の大きな柱となっています。

そのような中、事業者に寄り添った伴走型経営支援として町補助金による「創業・第二創業支援事業」「特産品開発事業」「利子補給事業」「事業継続・事業承継支援事業」や経営分析を中心とした事業計画・創業計画などの経営発達支援

計画に基づいた個社支援・セミナーを開催しています。

特に、デジタル化・DXの推進による経営効率の向上・生産性向上支援、インボイス制度・電子帳簿保存法等の制度内容の普及・理解促進、SDGsへの取り組み支援、頻発する自然災害等の対策としてBCP(事業継続計画)策定支援といった新たな支援についても積極的に行っています。

当会では人口減少と少子高齢化による商工業者の減少という課題解決に向け、地域振興事業にも積極的に取り組み、会員また地域に信頼される商工会を目指しています。

## 地域情報

## 「さようご当地グルメスタンプラリー」

佐用町のご当地グルメをPRする事業を実施しており、今年で10年目を迎えました。ご当地グルメの「ホルモン焼きうどん」「ジビエ料理」「佐用ひまわり地鶏」「佐用もち大豆」を観光資源として位置づけ、食と観光を結び付けたスタンプラリーを実施しPRを行っています。近年では2千件近い応募があり、回を重ねるごとに参加者が増えており、ご当地グルメ、参加事業所、町内観光施設のPRに繋がっています。



## 「青年部トライアルキッズ事業」

青年部では夏休みに合わせ小学生職業体験事業「トライアルキッズ」を開催しており、毎年100名近い参加者があり子育て支援、地域振興の一助となる活動を行っています。青年部員が中心となり様々な職業体験ブースを設け、子供達に仕事の模擬体験をしてもらう事により、仕事の楽しさや厳しさを経験してもらっています。また、参加事業所や地元の高中生ボランティアの協力を得て地域の方々との交流を深める機会にもなっています。



## 「女性部大イチョウおもてなし事業」

樹齢千年をほこる佐用町の大イチョウ。紅葉シーズンには県内外から多くの観光客が佐用町を訪れています。女性部では令和2年度より、佐用駅からイチョウ公園まで続く佐用商店街の事業所、町内の各観光施設と連携し、のぼりや観光パンフレットを設置。大イチョウをPRするおもてなし事業を実施しています。また紅葉シーズンには女性部員による「おもてなし」として観光案内、特産品を景品とした抽選会を行い、観光施設や特産品のPRを行っています。



左上から、松尾係長、古田課長、丸山係長、猪子係長、船引主任、阿曾課長  
左下から、大野職員、布笠主査、石原局長、井口会長、赤松主査、高濱職員

## 佐用町商工会

〒679-5301  
佐用郡佐用町佐用3043-1  
TEL: 0790-82-2218  
FAX: 0790-82-3386

# 青年部・女性部・壮青年部 合同講習会

9月25日、神戸メリケンパークオリエンタルホテルにおいて、青年部・女性部・壮青年部の合同による講習会を開催した。来賓に富山県商工会青年部連合会 和田美樹会長、県連合会会長・専務理事をお招きし、総勢100名を超える部員が参集した。

講習会では、全国商工会連合会 地域経済再生本部長 みやくぼ 大作氏に「地



△ 講師のみやくぼ 大作氏

域で求められる商工会の役割について」と題し、講演いただいた。自身の地元である富山県において、求職者と人手不足に苦慮している事業所とのマッチングをするための体制を整える取り組み等を紹介し、地域経済を支える事業所に光が当たるように努力することが自分の務めであると熱く語られた。

なお、青年部・女性部・壮青年部が合同で事業を実施したのは今回が初めてであった。講習会終了後に行われた交流会では、地域・各部を超えての活発な意見交換が交わされる貴重な機会となった。



△ 左から順にみやくぼ氏と富山県青連和田会長、県青連執行部、壮青年部員、女性部員との集合写真

### 兵庫県 最低賃金

令和6年  
10月1日から  
時間額

# 1,052円

前年比  
51円UP

厚生労働省  
Ministry of Health, Labour and Welfare

中小企業事業者の皆さんへ

**賃金上げを支援する助成金を積極的に活用しましょう。**

業務改善助成金

最大  
600万円を  
助成

0120-366-440

「業務改善助成金」とは

「業務改善助成金」は、生産性を向上させ「事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)」の引上げを図る中小企業・小規模事業者を支援する助成金です。設備投資などを行った場合、支給の要件に応じてその費用の一部を助成します。

詳しくは、こちら [業務改善助成金](#) [検索](#)

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

## 小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金に不安を感じたら  
無理のない月額で積立をしたい

Be a Great Small.  
中小機構

制度の特長

1

経営者のための  
退職金制度

2

掛金は  
全額所得控除

3

受取時も  
税制メリット

他にもこんな特徴があります。

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

令和5年9月からオンライン手続きスタート

ご希望の多い一部の手続きについてオンライン手続きが出来ます。新規加入、掛金払込証明書の電子交付、掛金月額の増額減額、氏名・住所等の変更 など

小規模企業共済制度の詳細内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。

小規模共済 [検索](#)

11月のこよみ	
<p>1日(月) 県職協 提案公募型事業研修会</p> <p>8日(金) 中間監査</p> <p>15日(金)~17日(日) ニッポン全国物産展</p> <p>21日(木) 商工会全国大会</p> <p>27日(水) 支援力向上研修会</p> <p>27日(水)・28日(木) 青年部全国大会</p>	<p>2日(月) 人事管理委員会</p> <p>3日(火) 正副会長会</p> <p>3日(火)・4日(水) 管理マネジメント研修会</p> <p>5日(木) 経営支援事例発表全国大会</p> <p>9日(月) 支援力向上研修会</p> <p>10日(火) 事務局連絡会議</p> <p>18日(水)~19日(木) チーフコーディネーター 研修連絡会</p> <p>19日(木) 理事会</p> <p>24日(火)・25日(水) コミュニケーション研修会</p>
12月のこよみ	
<p>2日(月) 人事管理委員会</p>	

ジブラルタ生命は、  
お客さま一人ひとりを大切に  
心に届くサービスをご提供いたします。

“As safe as the Rock”

～ジブラルタ・ロックのように安心～

兵庫県商工会連合会が実施している商工貯蓄共済制度は、貯蓄・融資・保険がセットされた商工会の制度です。そのうち生命保険部分をジブラルタ生命が引き受けています

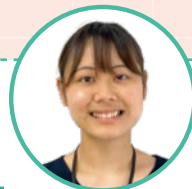
Gibraltar  
ジブラルタ生命



## CCコラム

## チーフコーディネーター

## 芦屋市商工会 國竹 風音



私は新卒で入社し3年間総務を担当した後、先輩職員の異動により、4年目に経営指導員になりました。今後、人事異動で私と同じような立場になる職員の方もいらっしゃるかと思いますので、チーフコーディネーター(以下CC)になって感じていることと、担当業務が総務から経営支援へ変わる人に向けて自分が指導員になった当初のお話をさせていただきます。若手職員やCCを目指す人の参考になれば幸いです。

## ■ CCについて

CCになって感じる変化は、面識のない職員が私のことを知っていてくださったり、自分がない場所で話題に上がることが増えるなど周りの自分を見る目が変わったと感じます。それだけ自分に注目してくださっているのだと思うとプレッシャーを感じますが、そのたびに頑張ろうと思います。

また、CCになってから経験豊富な職員の方々の支援事例やノウハウをうかがえる機会が増え、モチベーションのアップにつながっています。研修は自分たちで内容を考えるのですが、同じテーマでひとりずつ発表をすることもあり、約20人分の濃度の濃い支援情報を1日で収集することができます。勉強になることや刺激になることが多く、直近では、「ブロックごとにチームを作り、同じ事業所に向けてそれぞれ提案書を作成する」という研修がありました。グループごとに着眼点の違い、事業者へのヒアリングも人によって質問の仕方や接し方がそれぞれ異なり、普段他の職員の経営支援の

様子をじっくりとみることがないので貴重な機会をいただくことができました。

## ■ これから経営支援に携わる方へ

指導員になった当初、内勤しかしてこなかった私が経営者の方にアドバイスをするなんておこがましいと感じていました。特に経営支援は分野が多岐にわたり、明確な正解がないものも多いと思います。最初の頃は、可能であればルールが決められおり、アドバイスのしやすい補助金や労務関係の支援を重点的に行い、相談実績を作り、自分でも経営支援ができるという自信をつけるのが良いのではないかと思います。

また、今のうちにたくさんの専門家派遣に同席し、経営者が抱えている悩みや相談の雰囲気などを知っておくのも大切だと思います。総務をしていたからこそ実務ベースで助言できることもたくさんありますし、気後れせず自分の強みとして取り組んでみてほしいです。

最後に、私が指導員やCCを務められているのは先輩職員が嫌な顔をせず相談に乗ってくれたり、最初の頃は話しやすそうな会員さんの担当につけてくれるなど気を使ってくくださったことが大きいです。私自身、まだまだ学ぶことが多い身ですが先輩方にさせていただいたことを次に続く世代に返せるように日々精進していこうと思います。

## ひょうご成長期待企業定例会 商工会地区から新規認定企業1社がプレゼン発表

公益財団法人ひょうご産業活性化センターが主催する、経営革新や第二創業にチャレンジする意欲が高い中小企業を認定する「ひょうご成長期待企業」。

9月11日に神戸市産業振興センターにおいて定例会が開催され、新規選定企業である5社に「証」が授与され、その後、5社によるプレゼンテーションが行われた。県下商工会地域からは、淡路市の(株)三和製作所が認定を受けた。

1932年、大阪で工業用ミシン部品の製造、販売会社として創業。現在、淡路島東海岸において鉄道、ロボット、自動車業界を中心に精密金属部品を生産している。

小径工具、高速回転での精密三次元加工から高品質を確保した量産品まで、お客様の多様なニーズに対応できる人材の育成と高機能設備の充実に注力するとともに、いち早くIoTによる設備稼働の監視を行い、生産性の効率化を進めている。



くひょうご成長期待企業認定事業所は下記HPから参照いただけます。

中小企業支援ネットひょうご  
<http://www.shien-nethg.jp/>



(株)三和製作所  
淡路市志筑2570-2  
<https://www.sanwa-q.co.jp/>

信用保証で、このまちの  
中小企業・小規模事業者を応援します

兵庫県信用保証協会  
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN  
〒651-0195 兵庫県神戸市中央区淡路町6-2-1  
TEL: 078-393-3900  
[www.hosyokyokai-hyogo.or.jp/](http://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp/)

## 緑の募金へのご協力をお願いいたします

緑の募金は、森林ボランティア活動への支援や、子供たちの環境学習などに活用しています。

## ●お振込みの場合●

郵便局：手数料不要の払込用紙をお送りしますので、当協会までご一報ください。  
銀行：三井住友銀行 兵庫県庁出張所 普通 3198438 (手数料が必要です)  
公益社団法人兵庫県緑化推進協会



## ●賛助会員入会のご案内●

私たちの活動を応援して下さる賛助会員を募集しています。  
入会金は不要です。会員としてご支援いただけますようお願いいたします。  
(1口10,000円/年)

公益社団法人兵庫県緑化推進協会 TEL 078-341-4070

## 国際フロンティア産業メッセ2024

9月5日～6日の2日間、神戸国際展示場において西日本最大級の産業総合展示会「国際フロンティア産業メッセ2024」が開催され、過去最高出展社数である515社が出展し、2日間の来場者数は約15,400人と会場は大いに賑わった。

当会が取りまとめたブースでは13社が出展し、各社が工夫した出展スペースで来場者と積極的に名刺交換が行われていた。

後日行ったアンケートでは、「見込み客の獲得に繋がった」、「出展社同士の繋がりを持てた」、「業界の最新情報を知ることができた」等、「展示会を通じて新たな販路開拓につながった」という回答が多く見られ、一定の成果をあげることができた。



## ひょうご産業SDGs推進宣言事業 中間結果報告

### 〳 令和7年度末目標に向けて、商工会地区から登録企業増加中! 〳

SDGsの達成に向けて取り組む県内中小企業等の宣言内容を登録・集約し、広く社会に公表することにより、企業等の取り組みを支援する同制度。

当会では、令和7年度末の県下商工会地区の企業の登録目標を1,972件としていたところ、令和6年7月31日時点で合計1,886件の登録があった。(市町独自制度44件分含む)

なお、同宣言に登録すると右記のメリットがある。今後も引き続き県下商工会地区の企業の登録を期待したい。

### 登録メリット

- 登録証の交付
- ひょうご産業活性化センターのホームページで登録企業を紹介
- 専用ロゴマークを使用可能
- SDGsの推進に関して、専門家派遣による経営支援に係る助成が可能(1/2負担、最多8回まで)
- 兵庫県信用保証協会の保証料率の割引あり



く 中小企業のための ひょうご産業 SDGs 推進宣言事業・認証事業

<https://web.hyogo-iic.ne.jp/sdgs/>

### 商工会発行研修用冊子

### 「必要とされ続ける企業になるために」より

#### 4. SDGsを経営に活かそう

SDGsを経営に活かすにあたり、「社会課題」と「自社」をどうつなげればいいのでしょうか。ポイントは、「自社ならではの」視点にあります。

どの企業にも必ず、その企業ならではの「ミッション」、企業が社会で果たすべき使命があります。

### 中小企業の為のSDGsの使い方

SDGsでは、17目標の中から自社の優先課題を決めることを推奨しています。まずは自社のミッションをとらえなおしから、「社会」に視点を移し、自社の強み・資源・実績などを活かして「自社だからこそ」取り組める社会課題を見つけましょう。

次回、5章SDGsをさらに効果的に活用するために～SDGs宣言・認証のススメ～

### 税を考える週間

～これからの社会に向かって～

11月11日～11月17日



納税が、私たちの生きる「未来」につながる



<https://www.nta.go.jp>

税を考える週間

国税庁

事業所の地震・津波リスクに備える

### 火災共済

ひょうご共済 地震特約 検索

—ひょうごの中小企業を補償でサポート!—



### ひょうご共済

兵庫県共済協同組合